

中野市まち・ひと・しごと創生

総合戦略

～ 住みよさで選ばれるまちへ ～

(第2版)



平成28年6月

中野市



## 住みよさで選ばれるまちを めざして

---

国のまち・ひと・しごと創生総合戦略においては、地方の自立に資するため、外部人材の活用や人づくりにつながる施策、地方主体の夢のある前向きな取組、プロセスよりも結果を重視するといった指針が示されており、これらの推進にあたり、特に「連携」については官民間わず広く取り組むことが推奨されています。

私も、かねてから「交流・連携・協働」による地域づくりを提唱してきましたが、まさにこれは、「地方創生」に通じるキーワードであると考えています。

また、地方における人材の育成、確保、そして主体的な行動が求められており、そのベースとして「交流」と「協働」は欠かせないものです。

このため、本市の総合戦略の推進に当たっては、「交流・連携・協働」をコンセプトとして、積極的に取り組んで参ります。

人口減少という大きな時代の転換点において、私たち自身が私たちの地域特性を知り、自ら行動することが求められています。

本市は、古くから地域の中心的存在として発展してきました。このことは、その発展を支える人材が息づいていたことの証でもあります。

今ふたたび、その潜在能力を発揮し、市民がひとつになって挑戦する中野市にしたいと考えております。

住みよさで選ばれるまちへ、皆様とともに。

中野市長 池田 茂

# ＜中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略 目次＞

## 第1章 基本的な考え方

1 総合戦略策定の趣旨	1
2 総合戦略の計画期間	1

## 第2章 政策4本柱と具体的施策

1 本市がめざすべき政策4本柱（基本目標）	2
2 本市の特徴と総合戦略のイメージ	6
3 総合戦略の施策体系	7

### 【基本目標1】子育て・子育て安心戦略

～自然減の抑制～ 9

施策(1) 結婚、妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援体制の構築	10
施策(2) ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身につける教育の推進	13

### 【基本目標2】「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略

～社会増への転換～ 16

施策(1) 移住支援	17
施策(2) 若い世代への支援	20
施策(3) 文化・スポーツ活動の推進	23

### 【基本目標3】雇用創出と「信州なかの」ブランドをいかした産業振興戦略

～労働と基幹産業の安定～ 26

施策(1) 農業の活性化	27
施策(2) 域内経済の循環促進	30
施策(3) しごとの創生	33
施策(4) 観光振興と交流の推進	35

### 【基本目標4】確かな暮らし実現戦略

～安心安全・健康長寿のまちづくり～ 37

施策(1) 健康長寿と福祉のまちづくり推進	38
施策(2) 安心安全のまちづくり推進	41
施策(3) 広域連携・都市間連携によるまちづくり	44
施策(4) ICTを活用したまちづくり	46

## 第3章 総合戦略の推進体制

1 官民の連携強化	48
2 PDCAサイクルの確立	48
3 総合戦略の改訂	48

# 第1章 基本的な考え方

## 1 総合戦略策定の趣旨

近年、社会問題となっている人口減少や少子高齢社会の進展に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の一極集中を是正し、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的に、国は「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン及び総合戦略」を決定しました。

中野市では、平成26（2014）年での人口約44,000人が平成52（2040）年には約35,000人まで減少することが見込まれており、人口減少が地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小が人口減少を加速させるという負のスパイラルに陥るリスクが高まっています。

こうした状況の中、中野市が将来にわたって活力あるまちであり続けるため、中野市人口ビジョンで掲げた「平成52（2040）年での人口37,500人」をめざすとともに、中野市ならではの地域特性を踏まえ雇用の創出や地域活性化を図るための指針となる「中野市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を策定しました。

総合戦略の策定にあたっては、現在策定を進めている第2次中野市総合計画との整合を図るとともに、産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体・メディア（産官学金労言）等といった地域の様々な分野の市民及び有識者の参画や市民アンケートでの意見など、多くの市民や関係者の知見を活用しました。総合戦略で掲げた基本目標を推進するためには、行政と市民や市内事業者が一体となって人口減少・少子高齢化という課題を解決していく必要があることから、総合戦略を広く市民に情報発信し、官民一体となって地方創生に取り組んでまいります。

## 2 総合戦略の計画期間

総合戦略は、中野市人口ビジョンで掲げた「平成52（2040）年度目標人口37,500人」の実現に向け、重要となる政策4本柱（基本目標）とそれにかかわる具体的な施策を掲げたもので、計画期間は平成27（2015）年度から平成31（2019）年度までの5か年とします。

また、政策4本柱ごとに、平成31（2019）年度に実現すべき成果に関する数値目標を設定し、政策4本柱を構成する各施策については、その効果を客観的に検証できる重要業績評価指標（KPI）を設定します。

## 第2章 政策4本柱と具体的施策

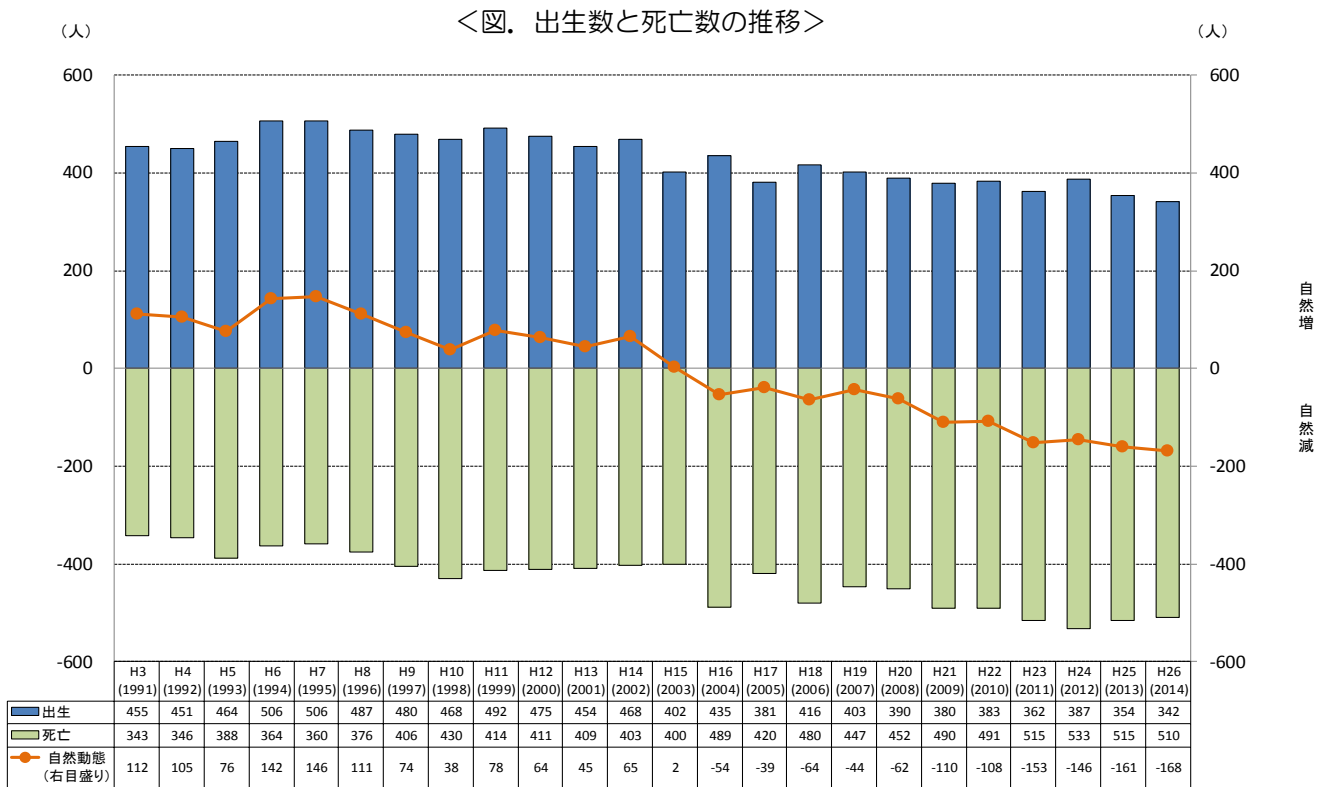
### 1 本市がめざすべき政策4本柱（基本目標）

中野市人口ビジョンにおいて、人口減少問題にかかわる本市の現状と課題が明らかになりました。こうした課題を解決するために、課題ごとに解決策を考え、それを実現するための重点政策をまとめました。これを本市がめざすべき政策4本柱（基本目標）とします。

#### 市民アンケート等からみえる本市の現状と課題

##### 現状と課題 1

出生数の減少、死亡数の増加により、平成16（2004）年から自然動態ではマイナス（自然動態減少）になっています。



（資料）長野県「毎月人口異動調査」

解決策

出生数が死亡数を上回ることは困難であり、今後も自然動態がマイナスになる見通しです。

若い世代が安心して結婚、妊娠、出産、子育てできる環境を整えることにより、出生率を改善させ、自然動態減少を抑制していきます。

【基本目標 1】

子育て・子育て安心戦略

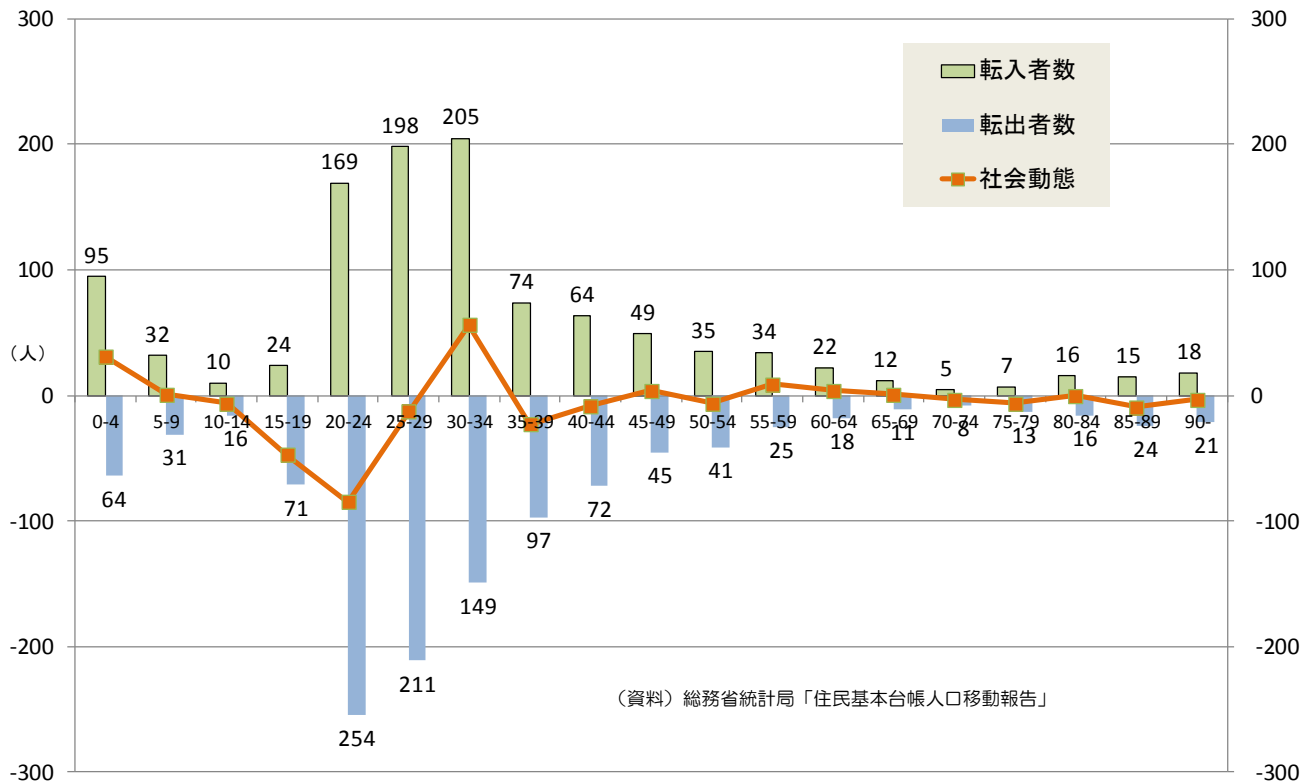
～自然減の抑制～

## 現状と課題 2

直近 10 年間、社会動態でマイナス（社会動態減少）の状態が続いており、15-29 歳の若年層での転出が目立ちます。

若者が大学進学や就職などで市外に転出していることが推察されます。

<図. 5 歳階級別転入・転出者数（平成 26（2014）年）>



### 解決策

若者にとって魅力のあるまちづくりや、就労・居住環境の整備により、若者が「働きやすい」、「暮らしやすい」と感じる支援をしていきます。

また、東京圏を中心に地方移住希望者へのアプローチやその受入れ態勢を強化していきます。

【基本目標2】 「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略

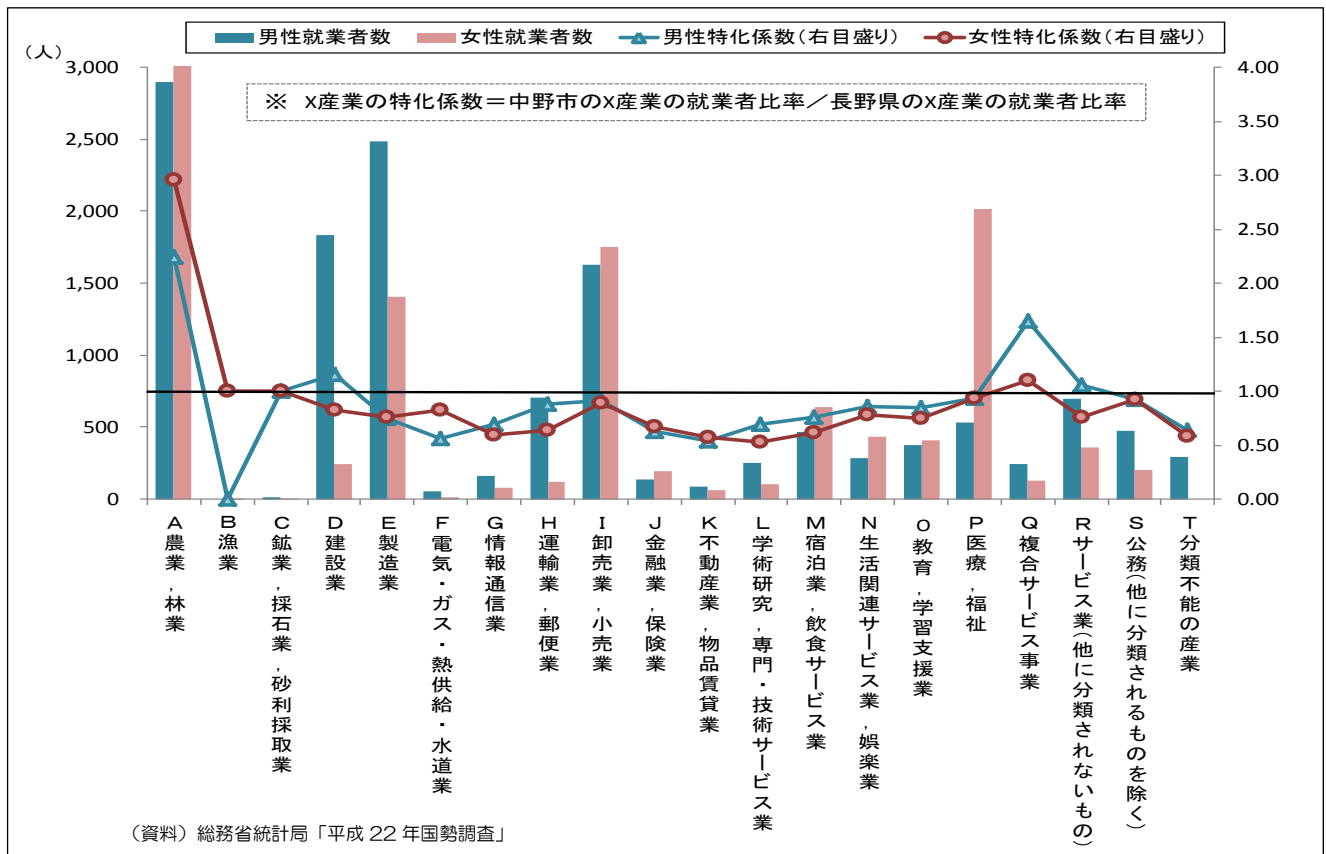
～社会増への転換～

### 現状と課題 3

産業の特化係数をみると、男女とも農林業が最も大きい値となっており、次いで複合サービス事業に従事している市民が多くなっています。

一方、市民アンケート結果からは、仕事の都合で転出した理由について、2割弱が「中野市で働きたいが、希望する職種の求人がなかった」と回答しています。

＜図. 産業の特化係数（長野県との比較）＞



### 解決策

基幹産業である農業と 2 次、3 次産業を組み合わせた 6 次産業化を推進し、「稼ぐ農業」をめざします。また、女性が働きやすい環境づくりや高齢者の再就職支援を推進し、ワーク・ライフ・バランスの支援体制を構築していきます。

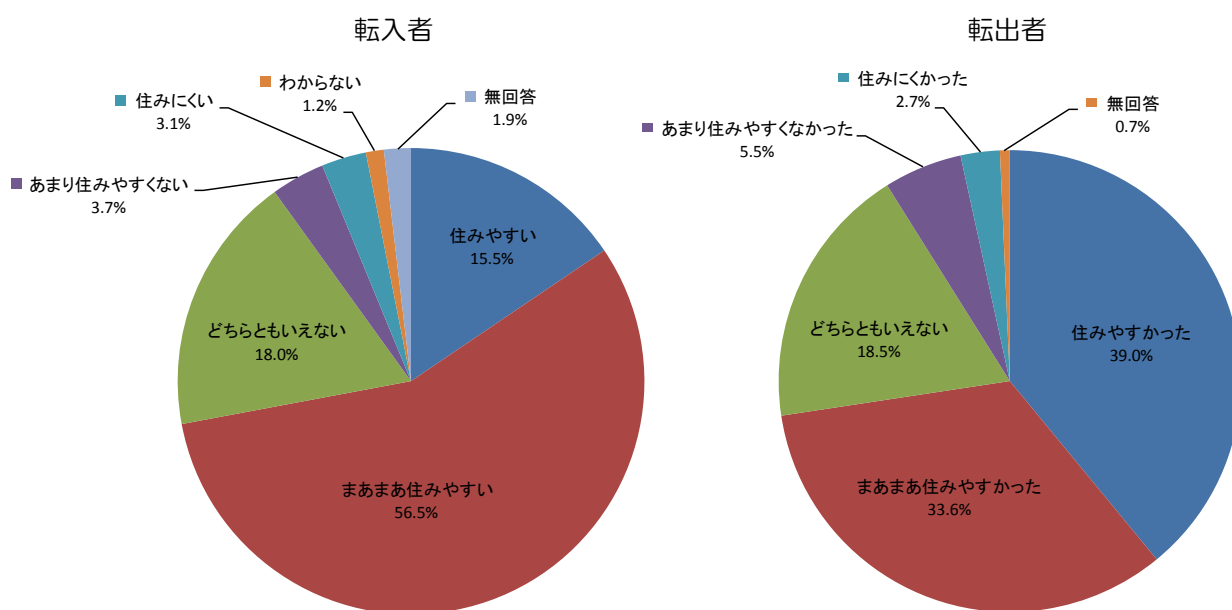
【基本目標 3】 雇用創出と「信州なかの」ブランドをいかした産業振興戦略  
～労働と基幹産業の安定～

## 現状と課題 4

転入・転出者アンケートによると、転入者・転出者の約7割の方が中野市を「住みやすいまち」と思っており、中野市の優れているところとして、「自然環境の良さ」および「治安の良さ」が上位に入ります。

一方、現在「中野市に住みたくない」と思っている人が「住みたいと思う」ようになるためには、「生活基盤の整備」や「交通事情の改善」が必要だという意見が上位に入っています。

### <中野市の住みやすさ>



(資料) 中野市「平成 27 年転入・転出者アンケート」

### 解決策

行政が行う防災・減災対策に加え、市民が主体となった取組を推進し、災害に強いまちづくりを進めます。

事故や犯罪などから市民の生命や財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

市民の快適な生活を支える基本となる生活基盤の整備、ICTを活用した時代に合った地域づくりを推進します。

全ての市民が地域で支え合い、生涯にわたっていきいきと健康に暮らすことができるまちづくりを推進します。

**【基本目標4】 確かな暮らし実現戦略 ～安心安全・健康長寿のまちづくり～**



## 2 本市の特徴と総合戦略のイメージ

### <保育・子育て環境の充実>



- ・待機児童ゼロ
- ・放課後児童クラブ全校対応

### <音楽を中心とした文化振興>



- ・高野辰之、中山晋平、久石譲を輩出
- ・音楽親善アンバサダー「麻衣」さん作詞の中野市イメージソング「空みあげて」

### <豊かな自然>



千曲川・夜間瀬川・高社山・斑尾山がつくる美しい田園と里山風景

#### 【基本目標1】

子育て・子育て安心戦略  
～自然減の抑制～

#### 【基本目標2】

「故郷」のふるさとに住まう人口定着戦略  
～社会増への転換～

目指す姿

住みよさで選ばれるまちへ

#### 【基本目標3】

雇用創出と「信州なかの」ブランドを  
いかした産業振興戦略  
～労働と基幹産業の安定～

#### 【基本目標4】

確かな暮らし実現戦略  
～安心安全・健康長寿のまちづくり～

### <豊かな農産物>



- ・エノキタケ生産量全国No.1
- ・ぶどう、りんご、さくらんぼなど高品質なフルーツ

### <高速交通網の充実>

市内に2つのインターチェンジ  
上信越自動車道  
「信州中野IC」  
「豊田飯山IC」

北陸新幹線  
「飯山駅」からの  
良好なアクセス



### <地域医療の充実>



地域の基幹病院である  
北信総合病院を拠点とした医療

### 3 総合戦略の施策体系

政策 4 本柱	施策	具体的施策
<b>【基本目標 1】</b> <b>子育て・子育て</b> <b>安心戦略</b>  ～自然減の抑制～	(1) 結婚、妊娠、出産、子育てまで切れ目のない支援体制の構築	① めぐりあいと絆を結ぶ結婚支援 ② 希望をかなえる妊娠・出産支援 ③ 安心して子育てできる環境の実現
	(2) ふるさとへの愛着と豊かな社会性を身につける教育の推進	① 「故郷」のふるさと学習の推進 ② 地域が支えるコミュニティスクール※ <sup>1</sup> の推進 ③ 時代に対応した魅力ある学校教育の推進 ④ 夢をもち、未来にはばたくキャリア教育の推進
<b>【基本目標 2】</b> <b>「故郷」のふるさとに</b> <b>住まう人口定着戦略</b>  ～社会増への転換～	(1) 移住支援	① 移住支援トータルサービス ② 中野市版 CCRC※ <sup>2</sup> 創出支援 ③ 都市住民との交流推進
	(2) 若い世代への支援	① 新規就農に対する支援体制の充実 ② 若者向けの住宅支援 ③ ここだからできる、新しいライフスタイルの提案
	(3) 文化・スポーツ活動の推進	① 心にメロディが響きわたるまちづくり ② 自ら率先して楽しむ快汗のスポーツ振興 ③ 伝統文化の継承

※1 コミュニティスクール：学校支援ボランティアの活動をもとに、保護者・地域と学校が協働して、学校支援活動、学校運営参画、評価を一体的に行うことにより開かれた学校づくりを進めている小中学校。

※2 CCRC：高齢者が移り住み、健康なうちから介護・医療が必要となる時期まで継続的なケアや生活支援サービスなどを受けながら生涯学習や社会活動などに参加するような共同体。

Continuing Care Retirement Community の略。

政策 4 本柱	施策	具体的施策
<b>【基本目標3】</b> <b>雇用創出と「信州なかの」</b> <b>ブランドをいかした</b> <b>産業振興戦略</b>  ～労働と基幹産業 の安定～	(1) 農業の活性化	① 「信州なかの」のブランド化 ② 中野市まるごと6次産業化 ③ 新品種、新技術の導入支援 ④ 遊休荒廃農地の解消
	(2) 域内経済の循環促進	① 「まちなか」に元気を！ 市街地のにぎわい再生 ② 「稼ぐ力」を強化する企業支援と 人材確保 ③ 食とエネルギーの地産地消
	(3) しごとの創生	① 夢と「ずく」がある人を応援する 起業支援 ② 女性と高齢者の就業支援
	(4) 観光振興と交流の推進	① 地域資源をいかした観光交流 ② 観光振興の体制整備
<b>【基本目標4】</b> <b>確かな暮らし実現戦略</b>  ～安心安全・健康長寿の まちづくり～	(1) 健康長寿と福祉の まちづくり推進	① 健康長寿日本一をめざすまちづくり ② 高齢者・障がい者が地域で共生できる まちづくり ③ 北信総合病院を中心とした医療体制の 充実
	(2) 安心安全のまちづくり推進	① 災害に強い安心なまちづくり ② 市民主体の地域力を高めるまちづくり ③ 持続可能な公共施設管理 ④ 住みよさを支える生活基盤づくり
	(3) 広域連携・都市間連携に よるまちづくり	① 地域と地域が連携したまちづくり ② 都市間交流の推進
	(4) ICT <sup>※3</sup> を活用した まちづくり	① スマートフォンアプリ等の活用 ② ICT活用による利便性の向上

※3 ICT：コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術・産業・設備・サービスなどの総称。  
 Information and Communications Technology の略。

